

【小項目評価基準】  
 評価5・・・年度計画を大幅に上回って実施している。  
 評価4・・・年度計画を上回って実施している。  
 評価3・・・年度計画を順調に実施している。  
 評価2・・・年度計画を十分に実施できていない。  
 評価1・・・年度計画を大幅に下回っている。

地方独立行政法人福岡市立病院機構 令和5年度の業務実績に関する評価結果まとめ

大項目	小項目	ウエイト	自己評価	評価委員コメント（斜体の記載は、質問への回答）	市評価案	評価の判断理由・評価のコメントなど	R4市評価	資料頁	
<b>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</b>									
1 医療サービス	(1) 良質な医療の実践	子ども	2	3	○コロナ対応のほか、福岡県内のみならず広域の重症患者の受け入れ等の取り組みについて、高く評価できる。 ○コロナ5類移行後においても、病床利用率や新規入院患者数が目標値を達成していることは高く評価できる。	4	○目標値はほぼ全ての項目で達成しており、また、前年から引き続き小児のコロナ感染患者に対する小児救急医療への対応に取り組み、入院・外来ともに多くの患者への医療提供に取り組んだことから、年度計画を上回って実施していると判断されるため、「評価4」とする。	4	22~25
		市民	2	3	○救急搬送件数が増加しているのは、コロナ5類移行後においても引き続きコロナにより地域の医療機関で受入困難となった患者等を積極的に受け入れた結果であり、高く評価できる。 ○一時的に病床利用率はかなり下がったと思うが、その中でも救急搬送件数や手術件数が増加していることは高く評価できる。	4	○コロナ等の影響を受けて、病床利用率や入院患者数は目標値を下回っているが、救急搬送件数について、組織全体の取り組みにより、過去最高の水準を達成するなど、目標値を大きく上回ったことから、年度計画を上回って実施していると判断されるため、「評価4」とする。	3	26~29
	(2) 地域医療への貢献と医療連携の推進	子ども	2	3	○福岡県看護協会主催の看護職員復帰研修事業等の講師を派遣したことについて、当該研修に限らず多くの職員を派遣しており、高く評価できる。	4	○目標値はほぼ全ての項目で達成しており、特に逆紹介やオープンカンファレンスについては、目標を大きく上回って実施しており、年度計画を上回って実施していると判断されるため、「評価4」とする。	4	30~33
		市民	2	3	○福岡県看護協会主催の看護職員復帰研修事業等の講師を派遣したことについて、当該研修に限らず多くの職員を派遣しており、高く評価できる。	4	○目標値は全ての項目で達成しており、特にオープンカンファレンスや紹介率については、目標を大きく上回って実施するなど積極的に取り組んでおり、年度計画を上回って実施していると判断されるため、「評価4」とする。	4	34~37
	(3) 災害・感染症等への適切な対応	子ども	2	4	○災害時参集訓練とは具体的にどのようなものか。 →安否確認システムを使用し、メールを用いて職員個々の安否を確認する訓練で、職員の状況を把握する手段を確立するために実施している。(病院機構全体で年2回実施)	4	○小児のコロナ感染患者への対応に加え、急増したコロナ以外の感染症による救急患者への対応に積極的に取り組んでおり、年度計画を上回って実施していると判断されるため、「評価4」とする。	5	38~41
		市民	2	4	○災害時参集訓練とは具体的にどのようなものか。 →安否確認システムを使用し、メールを用いて職員個々の安否を確認する訓練で、職員の状況を把握する手段を確立するために実施している。(病院機構全体で年2回実施)	4	○コロナへの対応については、5類移行後も重症化リスクのある患者の受け入れを継続するとともに、BCP(事業継続計画)等の見直し等に加え、地域の医療機関等と合同で感染対策訓練を実施するなど、求められる役割の遂行に引き続き取り組んだ。また、今後の新興感染症対策として感染管理認定看護師の育成・増員に計画的に取り組むとともに、令和6年1月の能登半島地震については、職員を派遣し被災地支援を行うなど、年度計画を上回って実施していると判断されるため、「評価4」とする。	5	42~45
2 患者サービス	(1) 患者サービスの向上	子ども	2	3	なし	3	○指標は目標値を上回っており、また、退院時アンケートの要望等を踏まえて自動販売機や院内無料Wi-Fiを増設するなど、施設利用者の利便性向上に取り組むとともに、新たにスマートフォンアプリを利用した患者呼出しシステムの導入を図るなど、患者サービス向上に着実に取り組んでいることから、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	46~49
		市民	2	3	なし	3	○指標は目標値を上回っており、また、患者アンケートの要望等を踏まえ、駐車場に案内看板を設置するなど、患者及び患者家族等の利便性向上に取り組むとともに、新たに作成した入院時のオリエンテーション動画についてはインターネットで公開することで患者の利便性向上を図るなど、患者サービス向上に着実に取り組んでいることから、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	50~51
	(2) 情報発信	子ども	1	4	○ホームページについて、「病院指標」がトップ画面にないでアクセスしづらい。その点、「子どものページ」については、トップ画面にありアクセスしやすい場所にあるので、記載ぶりで強調するのであれば順番を逆にしてもいいのでは。	3	○病院ホームページのアクセス数が目標値をやや下回っているが、広報誌やホームページ等を活用した情報発信に取り組むとともに、専門医による新聞紙面上でのコラム掲載を開始するなど、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	52~55
		市民	1	3	なし	3	○病院ホームページのアクセス数が目標値をやや下回っているが、医療従事者向けの広報誌発行や地域住民向けの出前講座開催に取り組むとともに、新たに福岡市内の小中学生・中学生向けの情報発信に取り組むなど、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	56~57
3 医療の質の向上	(1) 病院スタッフの計画的な確保と教育・研修	子ども	2	3	○看護部の頑張りは目立っているが、全職員を対象としたということが関わってくると思うので、記載すべき取り組みがあれば記載してもいいのでは。 ○認定看護師等資格取得支援制度外ではどの位の資格取得者がいるのか。 →専門看護師3名、認定看護師3名。	3	○指標は目標値を上回っており、また、病院説明会の開催等による意欲ある人材の確保や、計画的な研修の実施、認定看護師等資格取得者の拡大等、人材育成に積極的に取り組んでいることから、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	58~61
		市民	2	4	○看護部の頑張りは目立っているが、全職員を対象としたということが関わってくると思うので、記載すべき取り組みがあれば記載してもいいのでは。 ○派遣会社を活用して確保した看護師の件数は、また、プラス配置のための人材確保なのか、病休や産休育休の代替としての人材確保なのか。 →感染症病棟(コロナ関係)の臨時的な増員として、10名の看護師を確保した。コロナ5類移行後、令和5年5月末をもって派遣会社の活用を終えた。	4	○指標は目標値を上回っており、配置基準に必要な職員を着実に確保・配置しつつ、ワーク・ライフ・バランス推進の取組や、意欲ある人材を確保するための実習生の受け入れを継続した。また、病院に求められる役割の達成に向け、認定看護師の資格取得支援のほか、特定行為研修等について計画的な取組を進めるなど、年度計画を上回って実施していると判断されるため、「評価4」とする。	4	62~67
	(2) 信頼される医療の実践	子ども	2	4	○病院機能評価で明らかとなった課題とは。 →チーム医療の一部職種の間わりの薄さ、書類の漏れ等が課題として見つかリ、業務改善として期中の確認で進捗確認をするとともに、内部でケアプロセス形式監査の実施等に努めている。	4	○院内外の連携による感染防止対策の強化や薬剤師の集中治療系病棟以外の病棟への配置等、安全・安心な医療の提供に着手に取り組んでいる。○全ての指標で目標値を上回るとともに、感染防止対策や医療安全対策の強化に取り組むとともに、病院機能評価で明らかとなったチーム医療強化等の課題対応に取り組むなど、年度計画を上回って実施していると判断されるため、「評価4」とする。	3	68~71
		市民	2	3	なし	3	○栄養食事指導・相談件数やがん患者指導件数では目標を下回っているが、薬剤管理指導件数は前年比で大きく増加し目標値とほぼ同水準を達成している。指標設定項目以外では、医療安全に関する各種取組やタスクシフト/シェアの推進に加え、コロナ患者に対する褥瘡管理の論文発表など、全体として年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	72~75

【小項目評価基準】  
 評価5・・・年度計画を大幅に上回って実施している。  
 評価4・・・年度計画を上回って実施している。  
 評価3・・・年度計画を順調に実施している。  
 評価2・・・年度計画を十分に実施できていない。  
 評価1・・・年度計画を大幅に下回っている。

地方独立行政法人福岡市立病院機構 令和5年度の業務実績に関する評価結果まとめ

大項目	小項目	ウェイト	自己評価	評価委員コメント（斜体の記載は、質問への回答）	市評価案	評価の判断理由・評価のコメントなど	R4市評価	資料頁	
<b>第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置</b>									
	1 自律性・機動性の高い運営管理体制の充実	1	3	ODXでAIを活用した取り組みはあるか。 →AIを活用した取り組みもある。	3	○病院長のリーダーシップの下での機動性の高い病院経営、運営本部との連携による法人の一体的運営が図られており、また、DX(Digital Transformation)の推進に向けた取組を機構全体で進めるなど、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	76～79	
	2 事務部門の機能強化	1	3	○最近は大学院で学ぶ事務職員も多くなっているため、もし該当する事務職員がいれば全体的なバランスを取る意味でも記載すべき。	3	○担当者会議等で専門的知識の共有や蓄積を図っており、また、人事異動の実施や内外の研修等の活用による職員の能力向上に取り組むことで、事務部門の機能強化に努めるなど、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	80～81	
	3 働きがいのある職場環境づくり	1	3	○ハラスメント防止の任意研修会の参加人数(60名)が職員の規模に対して少ないように思う。研修回数を増やす等、検討いただきたい。 ○医師の時間外労働について、C-2水準の指定を受けることは難しいことだが、その辺をお聞きしたい。 →こども病院の心臓血管外科の手術を学びたいと来られる全国からの研修の先生を対象としていることから指定を受けた。 ○ハラスメント防止で産業界のストレスチェック等もあるが、そのようなことはしているのか。 →令和3年度から全職員を対象としたハラスメント防止の研修を実施しており、令和5年度については、より効果的な研修にするために係長以上の職員とそれ以外の職員に分けて参集方式に見直し研修を実施している。係長以上の職員については、外部講師による研修を実施している。ストレスチェックも病院機構全体で実施している。 ○今年度2件のこども病院職員によるパワハラの記事があったが、それに関しては記載しないのか。また、その件を踏まえての自己評価「3」なのか。 →令和5年度の実績評価であり今回記載はないが、今後の中期目標期間終了時の見込評価で反映できるかどうかを検討したい。	3	○指標は目標値を上回っており、また、育児支援制度の拡充、医師の働き方改革の推進、各職種におけるタスクシフトの推進等、職員が働きやすい職場環境の整備に着実に取り組んでいることから、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	82～85	
	4 法令遵守と公平性・透明性の確保	1	3	なし	3	○指標は目標値をほぼ達成しており、また、各種研修等による職員教育の実施や診療録開示委員会の開催等、個人情報の適切な管理や法令遵守及び公平性・透明性の確保に努めるなど、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	86～87	
<b>第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置</b>									
1 持続可能な経営基盤の確立	(1) 経営基盤の安定化と運営費負担金の適正化	こども	2	3	○旧こども病院跡地売却による貸借対照表の前年度からの変動は。 →固定資産としての土地の減(31億円)、固定負債としての借入金の減(115億円)、利益剰余金の増(7億円)。 ○病床利用率、手術件数など高い水準にあるにも関わらず医業収支の改善が鈍いのはなぜか。 →診療報酬改定の影響もあり、収益確保の面で厳しい部分がある。ベースとしての経費も減らす努力が必要と考えている。	3	○コロナの影響が残る不透明な経営環境の中、両指標において目標値を上回っており、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	88～89
		市民	2	3	○コロナの影響があるかとは思いますが、医業収支が80%を下回る状況というのは経営として厳しい。	3	○コロナの影響等により、医業収支比率は目標値を下回ったものの、経常収支比率は目標値を上回ったことから、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。 ○なお、経常収支比率における中期計画の目標達成を見据え、医業収支の更なる改善に向けた取組を進められたい。	3	90～91
	(2) 投資財源の確保	1	3	なし	3	○収支改善による利益については、多くが債務償還として活用されるなど、将来の投資活動を見越した取り組みが進められていることから、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	92～93	
2 収支改善	(1) 収益確保	こども	2	3	○施設基準管理ソフトの効能は、導入したのはどちらが先か。 →業務の効率化を図ることができ、診療報酬改定に関する的確な情報収集が行える。導入時期はこども病院が先。	3	○指標は目標値をほぼ達成しており、また、効率的な病棟の運用、各種補助金の的確な活用、増収に繋がる適切な施設基準の取得、診療報酬請求プロセスの改善や外部委託による未収金対策に努めていることから、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	94～97
		市民	2	3	○施設基準管理ソフトの効能は、導入したのはどちらが先か。 →業務の効率化を図ることができ、診療報酬改定に関する的確な情報収集が行える。導入時期はこども病院が先。	3	○コロナ対応の影響等により、患者数に係る指標等で目標を下回っているが、収益確保に向け様々な対策に計画的に取り組む、その一つである救急搬送件数については、目標を大きく上回る成果をあげていること等から、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	98～101
	(2) 費用削減	こども	2	3	○収支改善に向け、人件費比率など一般的に言えば改善の余地がある数値ではないか。 →収益の確保が難しくなっている状況にあるため、ベースの経費は減らす努力が必要だと考えている。	3	○給与費、材料費及び薬品費対医業収益比率の指標が目標値を下回っているが、ICT(情報通信技術)を活用した業務の効率化、SPD(医療材料物流管理)事業者との連携による診療材料費の節減、施設・設備の長寿命化及び維持修繕費用の削減等に着実に取り組んでいることから、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。 ○なお、経費節減が図られていない項目については、収支改善に向け、原因分析をしっかりと行っただけで、組織全体で計画的に取り組まれない。	3	102～105
		市民	2	3	○収支改善に向け、人件費比率など一般的に言えば改善の余地がある数値ではないか。 ○入院生活のオリエンテーション動画を活用したことは、業務改善の一環で非常に良いことだと思う反面、高齢者の患者も非常に多く、患者サービスの視点での評価はどうか。評価をきちんとしているのであれば問題ない。	3	○費用の増加により、複数の項目で目標を下回ったが、ITを活用した業務の効率化やSPD事業者を活用した価格交渉などの取組に加え、新たにオリエンテーション動画を活用するなど業務効率化に向けた取組が進められており、全体としては年度計画を順調に実施していると判断し、「評価3」とする。 ○なお、経費節減が図られていない項目については、収支改善に向け、原因分析をしっかりと行っただけで、組織全体で計画的に取り組まれない。	3	106～109
<b>第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置</b>									
	1 福岡市立こども病院における医療機能の充実	こども	2	4	○科学研究費について、年度計画に挙げているもの(小児周産期医療の発展や新薬の開発貢献等)に限っての記載なのか、年度計画には満たさないもの(医師の個人的な基礎研究等)が入っているのか。 →基礎研究は入っていない。	4	○川崎病や先天性疾患に係る手術症例を始めとする高度小児専門医療に加え、小児救急医療、周産期医療等に着実に取り組んでいる。 ○いずれも小児総合医療施設としての医療機能の充実に資する取組であり、年度計画を上回って実施していると判断されるため、「評価4」とする。	4	110～113
	2 福岡市民病院における経営改善の推進	市民	2	3	なし	○感染症対策に関する地域への情報提供や、高度専門医療や高度救急医療の推進など、求められる役割を果たしながら、5類移行後のコロナ対応についても、重症化リスクの高い患者の受け入れなどに継続して取り組んでいることから、年度計画を順調に実施していると判断されるため、「評価3」とする。	3	114～117	